

製品名: チョアクターゼウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab08771**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	82,70kDa

抗原情報

遺伝子名	CHAT
別名	CHAT; Choline O-acetyltransferase; CHOACTase; ChAT; Choline acetylase
遺伝子 ID	1103.0
SwissProt ID	P28329
免疫原	抗血清はヒト Choactase 由来の合成ペプチドに対して作製された。AA 範囲: 334-383

背景

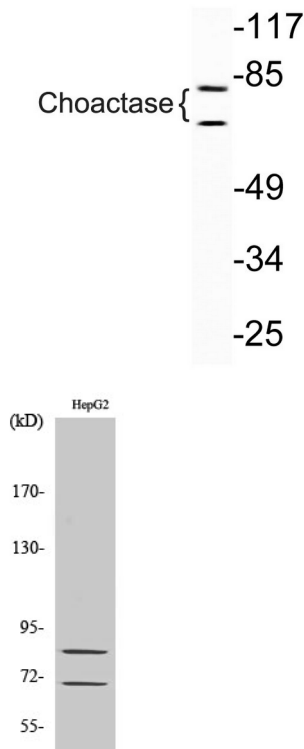
この遺伝子は、神経伝達物質アセチルコリンの生合成を触媒する酵素をコードしています。この遺伝子産物はコリン作動性ニューロンの特徴的な性質であり、これらのニューロンの変化はアルツハイマー病の症状の一部を説明する可能性があります。この遺伝子の

多型は、アルツハイマー病および軽度認知障害と関連付けられています。この遺伝子の変異は、発作性無呼吸を伴う先天性筋無力症候群と関連しています。この遺伝子には、異なるアイソフォームをコードする複数の転写バリエーションが見つかり、これらのバリエーションの中には複数のアイソフォームをコードするものがあることが示されているものもあります。 [RefSeq 提供、2010年5月], 触媒活性: アセチル CoA + コリン = CoA + O-アセチルコリン., 疾患: CHAT の欠陥は、エピソード性無呼吸を伴う先天性筋無力症候群 (CMSEA) [MIM:254210]の原因です。以前は家族性乳児重症筋無力症 2 (FIMG2) として知られていました。CMSEA は常染色体劣性遺伝性の先天性筋無力症候群です。患者は出生時または幼児期から筋無力症の症状を示し、抗 AChR 抗体検査は陰性で、過度の運動、発熱、興奮によって引き起こされる筋力低下、球麻痺、無呼吸を伴う突然の発作が起こります。機能: コリン作動性シナプスでアセチル CoA とコリンからアセチルコリン (ACh) の可逆的合成を触媒します。 , オンライン情報: コリンアセチルトランスフェラーゼ エントリ, 類似性: カルニチン/コリンアセチルトランスフェラーゼファミリーに属します。 ,

研究分野

グリセロリン脂質代謝;

画像データ



Choactase 抗体を使用した HepG2 細胞の溶解物のウェスタン ブロット分析。

1: 1000 に希釈した Choactase ポリクローナル抗体を用いた様々な細胞のウェスタンブロット分析